広陵町立広陵東小学校 学校通信

かがやき

令和８年 11 月６日

目指す学校像
明るく・楽しく
安全・安心な学校

文責：赤木 紀公

体育大会、ありがとうございました

～成長できる２学期の、大きな一歩　仲間と乗りこえた日々が、子どもたちをさらに大きくしました～

10 月 28 日（水）、体育大会を実施することができました。今年は雨や台風の影響で、予定から４日おくれての開催となり、土曜日や日曜日にご参観いただけなかったご家庭もあったと思います。それでも、平日にもかかわらずご声援をいただいたみなさま、本当にありがとうございました。



子どもたちは、まだ暑さの残る ９ 月から練習をはじめ、汗だく、砂まみれになりながらがんばってきました。昼休みに自分たちでリレーの練習をする姿もあり、私も何度か、いっしょに走らせてもらいました。その真剣な表情と一生懸命さに、何度も胸が熱くなりました。



今年の体育大会で、子どもたちが得たものは、勝ち負けや順位だけではありません。雨で練習の予定が変わり、思うようにいかない日が続いても、気持ちを切らさず、自分たちで考えて練習する姿がありました。クラスや学年がうまくまとまらない場面でも、先生や友だちと話し合い、声をかけ合って乗り越えていきました。そうした経験を通して、自分で考えて行動する力、仲間と協力する力、最後までやりぬく力が、一人ひとりの中に育ったと感じています。



当日の姿は、その成長の表れでした。どの学年も最後まで全力で取り組み、転んでも立ち上がって走り続ける姿、友だちの背中を押す応援の声と拍手が会場に響いていました。結果に関わらず、「全力を出す」「友だちを応援する」という子どもたちの姿は、本当に素敵でした。集団演技（表現）は、どの学年も、見事な出来映えでした。音楽に合わせて動きがそろい、隊形が美しく変わっていく様子は、何度も練習を重ねてきた成果です。また、動きの大きさや笑顔いっぱいの表情からは、「見ている人に届けたい」という気持ちが伝わってきました。友だちと息を合わせることの難しさを乗り越え、ひとつの作品に仕上げた子どもたちを、心から誇りに思います。この経験を、これからの学校生活にも生かしてほしいと願っています。

登校についてのお願い

～毎日歩くことが、子どもたちの成長の力になります～

子どもたちの安全な登校について、あらためてお願いがあります。



学校では、以前から部団登校をお願いしています。毎日歩くことは、体力づくりになるだけでなく、朝の光や風を浴びて気持ちを整えたり、登校班の友だちと声をかけ合ったりする中で、思いやりや社会性を育む大切な時間になります。



私事ですが、小学校は、途中で転校したため ２ 校に通いましたが、どちらも片道 １ 時間歩いての通学でした。まだ各家庭に自家用車が普及していない時代で、送迎をしてもらった経験はありません。毎日、友だちとたわいのない話をしながら歩き、たまにけんかもして、気まずい日もありましたが、春から夏にかけてカエルの卵やオタマジャクシ、カブトエビなどを観察しながら登下校したり、冬は霜柱を踏んで登校したりと、歩いたからこそ出会える季節の楽しみがありました。毎日歩いたおかげで体力がつき、体育の授業や中学校の部活動で走るときも、つらいと思ったことはありませんでした。今になって、そのおかげだったと感じています。もちろん、半世紀も昔の話しであり、生活環境や気候条件も変化し、今の通学にそこまでの距離や時間を求めるものではありません。ただ、毎日歩く時間が子どもたちの心と身体を支えてくれることは、私自身の経験からも実感しています。

現在、本校では、保護者のみなさまのご協力で、校門前に車を横付けしての乗降はほぼなくなりました。一方で、特に朝の７時 30 分頃から８時過ぎにかけて、送りの自家用車が集中し、部団登校の児童の列と動線が重なる危険な状況が続いています。雨の日は 150 台以上の車が行き交い、近隣の道路でも渋滞が起き、地域の方々の生活や通勤にも支障が出ています。車が滞留すると、救急車などの緊急車両が通れなくなるおそれもあります。また、本校の教職員の勤務時間は午前 ８ 時 25 分からとなっており、８時前の時間帯は、校門は解錠されていますが、出勤している教職員が少なく、校内は教職員の目が十分に行き届かない状況です。事故が起きてからでは遅いと考えております。



混み合う送りの自家用車と登校する子どもたちの動線が重なり危険な状態です

そこで、広陵町教育委員会、学校運営協議会や PTA、香芝警察署とも相談し、自家用車での送りを控え、近所のお友だちと歩いて、そろって（部団登校で）８時以降に登校することを、あらためてお願いすることにしました。

体調不良やけが、遅刻など、やむを得ない事情で送られる場合は、旧幼稚園駐車場に駐車し、お子さまと一緒に歩いて校門まで送ってあげてください。出勤した教職員が駐車できなくなりますので、校門前の職員駐車場への駐車はご遠慮ください。

詳しい内容は、今月中旬に別紙の文書でお知らせします。寒い日や雨の日は「送ってほしい」とお子さまに頼まれることもあるかと思いますが、そのときは「学校と地域のみんなで決めたお願いだから」とお伝えいただければ幸いです。学校でも、各学級で子どもたちに指導を続けてまいります。

子どもたちの安全な通学のため、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

10 月の学校行事（なんと！同日実施をご紹介します。）

10/29 くら寿司出前授業





10 月 29 日（木）４時間目にくら寿司の方に来ていただいて、SDGs の取り組みについて低利用魚の問題や「食品ロス」の取り組みについて教えてもらったり、魚のクイズなどをしたりして学びました。

サーモンと鮭のちがいはわかりますか!?





10/29 文化庁 芸術文化等総合支援事業（学校巡回公演）







10 月 29 日（木）５･６時間目に体育館で、９月 17 日（木）の事前ワークショップに続いて、本公演をしていただきました。体育館に舞台が設営されて、五人囃子についてや能と狂言の違いについて教えていただき、狂言の「仏師」のお話を聞き、鑑賞をしました。休憩時間に、実際にお面をつけさせてもらったりしました。続いて、児童代表 １ 名が能奉行になって「能開演の儀」を行い、みんなで「老松」を謡いました。半能「大会」のあらすじの説明を聞いてから、鑑賞をしました。日本の古典芸能に触れる貴重な体験ができました。

10/29 折り鶴集会







10 月 29 日（木）、６年生の人が各学級に行って、修学旅行にもっていく折り鶴の話をして、折り鶴の折り方を説明して全校で鶴を折りました。全校のみんなで折った鶴を千羽鶴にして、広島の平和公園へ ６ 年の人たちが届けてくれます。

リニューアル！

学校ホームページ